

「令和6年度東京都立大学5Gアイデアソン等事業委託」に関する企画提案審査会実施要領

1 審査会実施要旨

東京都公立大学法人（以下、「法人」という。）では、東京都が策定した『『未来の東京』戦略』に基づき、Society5.0の実現に向け、5G環境を活用した先端研究を進めるとともに、研究成果を活かし、大学発ベンチャーやスタートアップの支援を促進することとされており、東京都立大学（以下「本学」という。）では、令和2年度に南大沢キャンパス及び日野キャンパスにローカル5G環境を整備し、この環境を活用した研究・実証実験の取組を開始している。

産学公連携促進に向けた取組の一環として、学生の柔軟な発想と先端的なシーズを有するスタートアップ企業をはじめとする民間企業や研究機関等（以下「民間企業等」という。）の知見を合わせて新たな5Gのユースケース創出および大学発ベンチャー設立等の機運醸成を目的として5Gの活用に係るアイデアソンを実施する。

本事業の円滑かつ効果的な推進に向けて、本件業務を委託するにふさわしい優れた知見と経験を有する事業者を選定するため、企画提案方式による審査会を実施し、企画内容を総合的に判断する。

2 事業内容

別紙「仕様書」のとおり

3 事業費

15,000,000円（消費税及び特別地方消費税（10%）を含む）

4 提出書類

(1) 会社概要（A4判横書き） 1部

(2) 企画提案書（A4判横書き） 7部及び電子媒体（CD-R） 1セット

※別紙「仕様書」に記載している内容を踏まえた提案とすること。提案書の枚数は、20枚程度を目安とする。

※提案資料の中に、想定しているアイデアソンのテーマを盛り込むこと。

- ・提案内容のコンセプト（事業の実施スケジュール及び体制を明確に記載すること）

- ・組織の経験・能力（例：他大学や企業等における実績）

- ・その他参考となる資料

(3) 経費見積書 2部

上記3の事業費内での経費の積算内訳を記載すること。

【注意事項】

- ・審査会は、公平性を保つため、審査員には会社名を知らせずに実施する。
- ・企画提案書には、会社名等、会社を特定できる内容は一切記載しないこと。
- ・違反行為があった場合、失格となる場合もあるので、注意すること。

5 提出期限及び提出方法

(1) 提出期限

令和6年6月14日（金）午後5時まで

（郵送の場合は、上記時間までに提出場所に必着のこと）

なお、提出期限経過後の提出は一切受け付けない。

(2) 提出場所

東京都日野市旭が丘六丁目6番 東京都立大学日野キャンパス1号館事務室

東京都立大学法人東京都立大学日野キャンパス管理部管理課庶務係5G調整担当

6 企画提案書作成等に要する経費等

(1) 費用

企画提案書作成に要する経費は、すべて参加者の負担とし、本法人はいかなる費用も負担しない。

(2) 提出書類等の取扱い

- ① 提出書類等は、原則として非公開とする。ただし、情報開示請求等により公表の必要がある場合には、事前に参加者に連絡の上、その全部又は一部を公表する場合がある。
- ② 提出書類等は返却しない。

7 審査・選定等

(1) 審査会

ア 開催日時等

審査会は、当法人が指定する日（6月下旬を予定）とし、開催日時、会場の詳細は別途通知する。なお、参加者の都合により日時を変更することはできない。

イ 説明方法

事前に提出した企画提案書に基づき、口頭で説明すること。説明にパソコンを利用する場合は、あらかじめ提出した電子媒体及び当法人が用意する備品を利用すること。

なお、審査会当日、一切の資料（口頭説明で使用するパネル、画像等を印刷した紙等）の配布は認めない。

ウ 説明時間

説明時間は20分間、質疑応答は10分間とする。説明途中であっても、割当時間到来時点で終了することとし、説明時間の延長は認めない。

エ 備品

説明で使用するパソコン（OSはWindows）、プロジェクタ及びスクリーンは、当法人にて用意したものを使用すること。ただし、参加者がパソコン等を持ち込むことも可能とする。

(2) 審査基準

審査は、仕様書に記載している内容を踏まえて、別表に示す審査項目に基づき行い、総合的に最も優れた業者を選定する。なお、以下の点について、特に重視して審査を行う。

- ・プロジェクト全体の企画立案に係る提案内容
- ・アイデアソンの企画立案に係る提案内容
- ・アイデアソンの開催に係る提案内容
- ・優秀アイデアの実証実験支援に係る提案内容
- ・実証実験の結果検証、課題の抽出及び成果の取りまとめに係る提案内容

なお、別表に示す各項目において、0点の評価がある場合、その参加者は選定されない。

(3) 選考結果

採用、不採用にかかわらず、企画審査会終了後1週間以内に、選考結果を参加者全員に通知する。

(4) 契約締結業者の選定

審査会の選考結果に基づき、業務委託契約を締結する業者を選定する。

(5) 契約の締結

契約締結に際して、本法人は契約締結業者と協議の上、内容の一部を修正できるものとする。

8 問い合わせ

本件に関し、質問等がある場合は、希望票を提出の上、以下のとおり問い合わせること。

(1) 質問受付期間

令和6年5月31日（金）午後5時まで

(2) 質問方法

受付期間内に、下記までメールにより、文書にて質問すること。（電話、来訪等による口頭での質問は受け付けない。）

なお、寄せられた質問内容及び回答については、参加者全員に回答する。

(3) 問い合わせ先

東京都公立大学法人

東京都立大学日野キャンパス管理部

管理課庶務係 5G調整担当

担当：橋本、矢島

〒191-0065

東京都日野市旭が丘 6-6

Email: local5g-section@jmj.tmu.ac.jp

TEL:042-585-8691

【別表】企画提案評価表

評価項目（評価の観点）		
1 全般的事項	事業への理解度	事業の目的への理解度は十分か。
	運営体制及びプロジェクト計画	運営体制は適切か。具体性、詳細性、有効性をもって全体プロジェクトが計画されているか。全体プロジェクトの実現可能性はあるか。
	リスク対応力	想定されるリスク及びその対応策が具体化されているか。
	技術力	5G等の最先端技術に関する高い知見を有しているか。
	過去の実績	過去の実績は十分か。
	経費見積	経費の見積もりは適正か。
2 提案内容に係る事項	プロジェクト全体の企画立案に係る提案内容	大学のローカル5G環境の活用を見込める提案になっているか。
		プロジェクトマネジメントに関する高い知見を有しているか。
	アイデアソンの企画立案に係る提案内容	5Gの活用を前提として、効果的に学生がアイデア創出することができ、実証実験に繋げることができるテーマ設定がされているか。
		学生が積極的に応募したくなる募集方法になっているか。
		30名程度の学生参加が見込める募集方法になっているか。
		設定したテーマに適したメンター企業（スタートアップ企業等）を選定しているか。具体的なメンター企業の提示がない場合、メンター企業候補となる民間企業（スタートアップ企業等）とのネットワークは十分か。
		実績あるファシリテーターを選定できているか。
		事前学習の提供方法が具体的な提案になっているか。
	アイデアソンの開催に係る提案内容	学生が活発にアイデアを議論・創出できる具体的な工夫がある実施内容になっているか。
		アイデアソン当日のスケジュールは余裕を持った時間配分になっているか。
		学外審査委員は本事業目的に適した人物を選定できているか。
		イベントレポートによりアイデアソン当日の様子を幅広く効果的に発信する提案になっているか。
	優秀アイデアの実証実験支援に係る提案内容	実証実験実施の支援及び実施体制が明確になっているか。
		本学のキャンパス内で実証実験を行うに当たり、本学の教育研究活動や安全管理等に配慮した上で実施できる提案内容になっているか。
実証実験の結果検証、課題の抽出及び成果の取りまとめに係る提案内容	実証実験により得られた結果や課題の取りまとめの体制が明確になっているか。	